

公益財団法人日本体操協会
組織運営の強化に関する人材の採用及び育成に関する計画

1 (目的)

本計画は、公益財団法人日本体操協会（以下「本協会」という。）が、「体操ですべての人に健やかさと希望を」という理念のもと、健全で持続可能な組織運営を実現するため、組織運営の強化に資する人材の採用及び育成について、基本方針および実施事項を定めることを目的とする。

2 (基本理念・ビジョン)

- 1) 本協会は、「体操ですべての人に健やかさと希望を」を理念とする。
- 2) 本協会は、理念の実現に向け、「－ with Gymnastics － すべての人に健やかさと希望をもたらす心動かす体験を」というビジョンを掲げる。
- 3) 人材の採用及び育成は、当該理念およびビジョンに共感し、公益的使命を自らの役割として理解する人材を基盤として行うものとする。

3 (人材採用の基本方針)

- 1) 本協会は、組織運営の強化を図るため、専門的知識や業務遂行能力に加え、人間性および協調性を重視した人材の採用を行う。
- 2) 人材の採用にあたっては、次に掲げる要素を総合的に評価するものとする。
 - (1) 本協会の理念およびビジョンへの共感
 - (2) 公益法人としての使命理解および高い倫理観
 - (3) 組織運営等に関する基礎的な理解または専門性
 - (4) 組織や事業を支える役割にやりがいを見だし、周囲と協調しながら職務を遂行できる姿勢
 - (5) 関係者との円滑なコミュニケーション能力
- 3) 本協会は、業務の性質に応じて、外部専門家（弁護士、税理士、ガバナンス有識者等）の活用を含め、多様な人材の確保に努める。
- 4) 採用にあたっては、業務遂行能力のみならず、将来性および組織への貢献意欲を含め、総合的な観点から判断するものとする。

4 (人材育成の基本方針)

本協会は、理念およびビジョンを実践できる人材の育成を目的として、計画的かつ体系的な研修および育成施策を実施する。

5 (職場環境の整備)

本協会は、人材が能力を十分に発揮できる職場環境の整備に努める。

6 (意見聴取)

本計画の策定および見直しにあたっては、役職員等から幅広く意見を聴取する。

7 (PDCA)

本計画は、PDCA サイクルに基づき継続的に見直すものとする。

8 (公表)

本計画は、本協会公式ウェブサイト等において公表する。